

第2回豊川市立地適正化計画専門部会

【議事要旨】

日時：平成28年7月13日（火）午後3時～午後4時25分

場所：豊川市役所 議会協議会室（本庁舎3階）

出席者：以下のとおり（敬称略）

区 分	氏 名	所 属	分 野
学識経験者	浅野純一郎	豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系教授	都市計画
	松山明	中部大学工学部准教授	都市計画
各種団体	熊谷直克	豊川市農業委員会会長	農業
	河合美恵子	豊川防災ボランティアコーディネーターの 会代表	防災
	伊奈克美	特定非営利活動法人与よかわ子育てネット 代表理事	児童福祉
	平田節雄	豊川市介護保険関係事業者連絡協議会会長	高齢者福祉
公募	小林尚美	市民	
	近藤彰利	市民	
オブザーバー	小井手秀人	愛知県建設部都市計画課企画・調査グルー プ課長補佐（代理出席）	県職員
	宮越秋匡	愛知県東三河建設事務所総務課企画・防災 グループ主査（代理出席）	県職員

1 あいさつ

2 議事

- （1）まちづくりの方針について
- （2）目指すべき都市の骨格構造について
- （3）誘導方針について

意見・質疑等の要旨		
意見1	参考資料4 ページ目の「都市の将来像」に「持続発展都市」とあるが、「持続的発展都市」か「発展持続都市」とするほうが良い。	
	事務局	都市計画マスタープランと一体となった計画であるため、都市計画マスタープランの将来都市像と同じ表現としている。

意見 2	今回の計画で居住誘導区域と都市機能誘導区域の設定に加え、居住調整区域の設定についても検討する必要がある。	
	事務局	現時点では居住調整区域に指定する地域はないと考えており、今後必要に応じて計画変更で対応する。
意見 3	市街化調整区域に居住している市民に対し、自然に居住が誘導されていくのであれば良いが、強制的に移転させるのは問題である。	
意見 4	今回の計画は、生活の質の改善を目指すものであり、居住を強制的に規制するものでない。	
意見 5	参考資料 7 ページの「都市の骨格構造」の各拠点のまちのイメージとして、中心拠点では買回り品を扱う店舗が立地し、地域拠点は最寄品を扱う店舗が立地するような拠点が形成されるというイメージで良いか。	
	事務局	旧 4 町の地域拠点は地域生活の中心となる機能を配置し、名鉄豊川線や姫街道沿線の拠点は、市の中心にあるという特性を活かして市民が利用できる都市機能を配置するなど、拠点の特性を活かした都市機能を誘導する方針である。
意見 6	参考資料 5 ページ目の「拠点との交通ネットワークの充実に向けた方針」について、計画期間が確定していない中で、計画期間中は地域公共交通を維持し続けると読み取れる表現となっているが、計画期間がいつになっても維持し続けるということが良いか。	
	事務局	現在の公共交通網を維持するという前提で、計画を策定する。
意見 7	参考資料 3 ページ目に「市内就業率が高い」とあるが、この市の特性が、計画にどう反映されるのか。	
	事務局	豊川市の市街地において職場と居住地が近接していることが、市内就業率が高い要因の 1 つと考えており、こうした強みを活かして、今後のまちづくりを推進する。
意見 8	公共交通ネットワークの検討にあたり、例えば市の職員の通勤手段はどのようなになっているか。	
	事務局	徒歩や自転車、車が多い。
意見 9	参考資料 5 ページ目の「まちづくりの方針」に「豊川らしさの発揮による活力とにぎわいのあるまち」とあるが、この「にぎわい」は来訪者によるものか、市民のにぎわいかどちらか。	
	事務局	ここでの「にぎわい」は、商業機能は観光客の方を、公共施設は市民の方を対象とした方針としている。
意見 10	参考資料 7 ページ目の「都市の骨格構造」について、眼鏡型の中心拠点のうち諏訪と豊川をつなぐエリアの開発ポテンシャルは低いと感じるが、ここを中心拠点として良いか。	
	事務局	中心市街地商業等活性化基本計画における中心市街地の区域であり、一体的にまちづくりを推進するため中心拠点到位置づけている。

意見 11	中心拠点と実際のにぎわっている地域が違っている。	
	事務局	現在、大型商業施設が集積しているのは、拡大型市街地の象徴であるので、今回提示した都市の骨格構造に基づきコンパクトなまちづくりの形成を目指す。
意見 12	既存の商業施設を縮小しようとしているのか。	
	事務局	既存の商業施設を撤退させるものではない。今後、都市機能誘導区域への出店を促進するものである。
意見 13	「都市の骨格構造」について、国府地区を重点的な拠点として捉えたほうが良い。	
	事務局	国府地区は、生活利便性が高い拠点であるため、今後も発展できるように意見を参考にさせていただく。
意見 14	種地がないと施設の立地が進まないため、空き地利用や既存施設の集約を検討する必要がある。	
	事務局	新たに施設を立地する時の届出に対し必要に応じて勧告するとともに、空き地の紹介等を併せて実施し、適切な誘導を図る。
意見 15	「都市の骨格構造」の旧 4 町にある各地域拠点の支所は今後無くす方向になっているのか。	
	事務局	支所機能の見直しは随時行われるが、機能自体を廃止することはないと想定している。

(4) 誘導区域の設定の考え方について

意見 16	参考資料 8 ページ目の「利便性が高い地域への誘導イメージ」について、学校や診療所は居住誘導区域に立地するものではないか。 イメージ図にある「学校」は、高校を示しているのか。	
	事務局	このイメージ図はあくまで「イメージ」であり、市民生活には学校が必要であるということを表現している。
意見 17	参考資料 9 ページ目の「誘導方針 4 活力とにぎわいの創出」について、市街地周辺に工場等の勤務先が多く立地し、市街地内を徒歩や自転車で移動できるまちが形成されていることが豊川市の強みであるため、これを活かした豊川市版の計画検討が必要である。	
意見 18	高齢者以外の就業者の方が、必ずしも車に乗らなくても通勤できるような都市を目指すことが、豊川市版の計画である。	
意見 19	高齢者福祉で求められているものに、「早めの住み替え」と「駅周辺等の人口集積地での居住と交流の場の創出」がある。交流のための施設を福祉施設の一部として捉えておくと、地域包括ケアシステムと連動しやすい。	

意見 20	参考資料 8 ページ目の「利便性が高い地域への誘導イメージ」について、福祉施設も拠点内に配置されているが、福祉施設は各拠点に集約させる方針か。	
	事務局	福祉施設の配置については今後の検討とする。
意見 21	福祉施設を誘導施設に設定すると、設定された都市機能誘導区域以外での立地の際に届出が必要となるため、慎重な検討が必要である。立地適正化計画は、都市のコンパクト化と併せ、高齢者向けのまちづくりという側面が強く、車に乗れない高齢者が公共交通により都市機能誘導区域へ移動することで、都市サービスが受けられるまちづくりを進める必要がある。	
意見 22	コンパクトなまちの形成により、自動車を使わなくても徒歩圏内で日常生活に困らないまちになるか疑問である。市の財政負担を軽減することに重点を置くほうが現実的である。	
	事務局	ファシリティマネジメント等による財政の効率化と連携し、豊川市を住みやすく持続発展可能な都市にしていくのがこの計画の目的である。
意見 23	参考資料 5 ページ目の「拠点との交通ネットワークの充実に向けた方針」に、「需要に即したメリハリのある効率的な公共交通体系を形成する」とあるが、具体的な施策等はあるか。	
	事務局	具体的な内容は今後の検討課題と、豊川市らしい計画となるよう今後検討を進める。
意見 24	豊川市は駅が多いと言われるが、市民が鉄道は便利だと感じることはあまりないのではないか。また、コミュニティバスは便数が少なく利便性が低いため、立地適正化計画の検討はコミュニティバスの再編とともに進めることが重要である。	
意見 25	参考資料 1 ページ目に『災害危険箇所「周辺」で住宅立地がみられる。』とあるが、「周辺」の意味合いは、本来指定すべきなのだが関係者の同意が得られず指定に至っていない地域を指しているのか、安全であるが災害危険箇所に近い地域をさしているのか、どちらか。	
	事務局	災害危険箇所の住宅を安全な箇所へ誘導することを想定している。
意見 26	参考資料 1 ページ目に「空き家が増加している」とあるが、今後更に空き家が増えることが想定されるが、どう対応することを考えているか。	
	事務局	本年度より役所内で空き家対策に向けた調査を始めているところであり、空き家対策と連動しながら計画を進める。
意見 27	立地適正化計画の 1 番の要は居住誘導区域の指定である。居住誘導区域の範囲が狭いものが、より積極的な計画であり、指定範囲が広すぎると内容がない計画となる。都市機能誘導区域の設定を重点的に実施する計画とするのであれば、公共交通網の改善と一体となって検討する必要がある。計画の目標年次の設定と併せ、よく検討した上で次回に案を出してほしい。	

意見 28	参考資料 9 ページ目の「誘導方針 4 活力とにぎわいの創出」は、豊川市のオリジナルの視点で良いと思うが、A I（人工知能）で自動運転ができる時代に、あえて徒歩と公共交通による生活を基本とした計画であるため、この計画は高齢者のまちづくりを基本にすべきである。 一方で、徒歩や公共交通以外の自動車での通勤等を否定する計画とはならないが、同じページの「産業振興と連動した取り組みイメージ」にある「居住地を通過せず円滑に移動できる道路軸の形成」と誘導方針の記載内容が連動していないと感じる。
-------	--

3 その他

[了]